

お手入れの方法

●機能性マルチ雨水マスは、定期的に掃除してください。

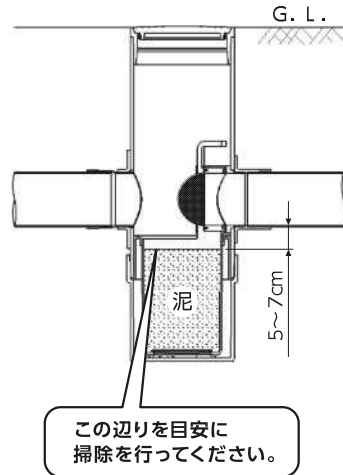
掃除をしないままにしておくと、排水管内に泥などが堆積し、雨水が流れにくくなる場合があります。

泥が機能部位まで溜まる前に、掃除を行ってください。

溜まり方（期間）は、周辺の環境や、建物の状況、配管の状況などによって大きく異なります。設置直後は、時々点検してどれくらいの間隔で掃除すればよいか、ご判断願います。

また、屋根や雨どいに落葉などが入るような条件の場合、泥より落葉などが多く溜まる場合があります。

なお、掃除は溜まり水が少ないときにするほうが簡単です。



手順

- ふたをあけます。
- バケツ（機能部位付）を引き上げます。
※バケツの設置が手が届かない深さの場合は、「雨水マス用バケツフック」を用意しております。
- 機能部位を取り外し、バケツ内の泥を捨てます。
※引き上げ時マス内に泥がこぼれ落ちた場合は、マス内の泥もすくい取ってください。
- 取外した機能部位についた落ち葉などを取り除きます。
- 機能部位をバケツに取り付け、バケツ（機能部位付）をもとに戻します。
※バケツがマス底から浮き上がった状態になっていると、雨水が流れる時に浮き上がり、流れをせき止めてしまう恐れがあります。
- ふたをして完了。



注意事項

◆輸送・保管上のご注意

- ・高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
- ・屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のももらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意

- ・立ち上り部の切断・延長は高さ調節可能範囲内としてください。
- ・流入支管接続時のせん孔は適用ホールソーを使用してください。また、流入支管は取付け範囲内で施工してください。
- ・流入支管の接続は支管に同梱されている接合剤（ARタイド）を使用してください。
- ・接着剤は、必ず清拭した管と差口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
- ・接合は規定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
- ・アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤など材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗布したりしないでください。

◆使用上のご注意

- ・排水管内の流れを維持するために定期的に清掃してください。
- ・バケツ及び各種機能部位（フィルター・オリフィス）の取付け後は、必ず正規の位置で装着されていることを確認してください。

施工後、この取扱説明書を施主様にお渡しください。



アロン化成株式会社

TEL (03) 3502-1449

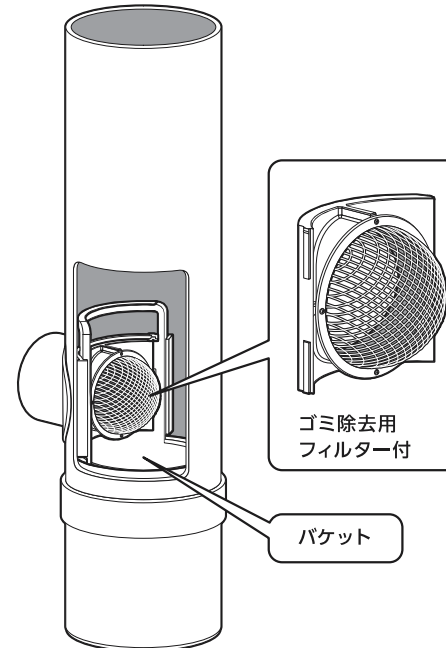
アロン雨マス

機能性マルチ雨水マス 100-200

取扱説明書

●施工前に必ず取扱説明書をお読みください。

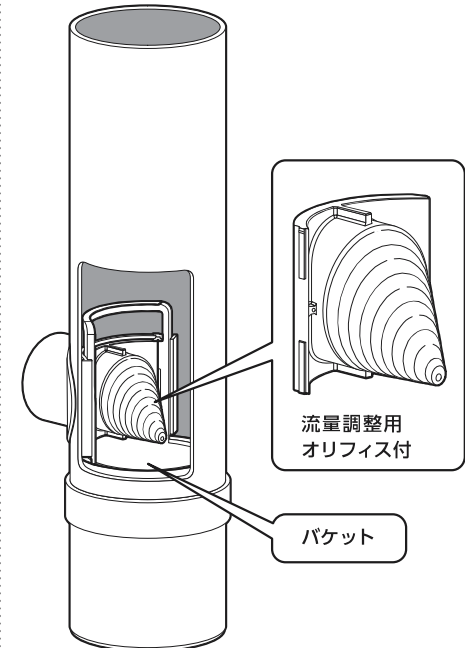
雨水フィルターマス



セット内容

- ・ マス本体
- ・ フィルター部位
- ・ バケツ

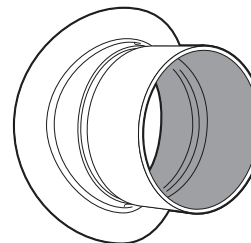
雨水オリフィスマス



セット内容

- ・ マス本体
- ・ オリフィス部位
- ・ バケツ

雨水流入支管



流入管の接続には専用の支管をご使用ください。

支管	コード	価格	梱包	
KAM-S	100-200	5 269707-	5,500	1

施工方法

高さ調節

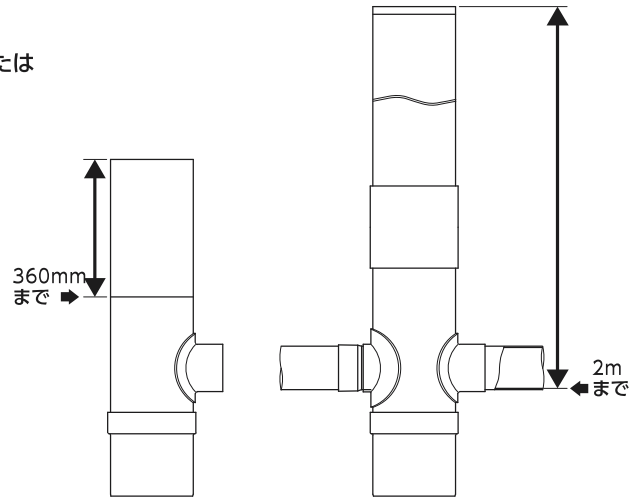
高さ調節は立上り部を切断または延長することで調節可能です。

〈切断可能範囲〉

:天面より360mmまで

〈延長可能範囲〉

:マス深さ2mまで



〈切断可能範囲〉

〈延長可能範囲〉

流入支管の取付け範囲

適用ホールソー（支管用） 単位：mm

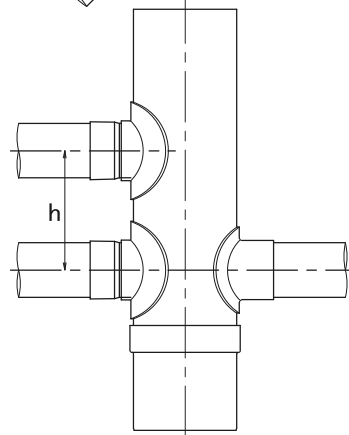
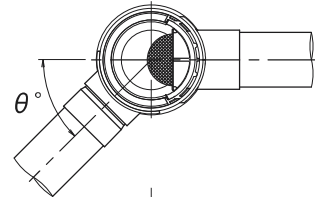
呼び	外径
100	120

●ホールソーは別売です。

単位：mm

支管	h min	h	θ° max
100~200	0	195	60°

●h min~hの間は、 θ° 以内に支管取付けできます。



流入支管の取付け方法

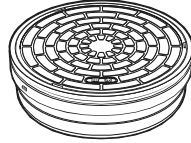
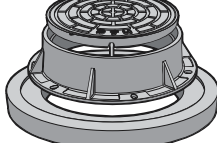
流入支管の取付けは、支管に同梱されている接合剤（ARタイト）を使用します。ARタイトの缶側面に記載されている使用方法・使用上の注意事項をご一読の上、ご使用ください。

混練時・混練後の缶は、主剤・硬化剤の反応により熱くなりますのでご注意ください。



ふたの仕様

荷重性能により構造が異なります。

ϕ 200:T-2 [ふた…ICO-H ライト200 (雨水) 等]	ϕ 200:T-25 [ふた…WP-20Bセット (雨水) 等]
 [直接構造]	 [間接構造]

機能部位の取外し方・取付け方

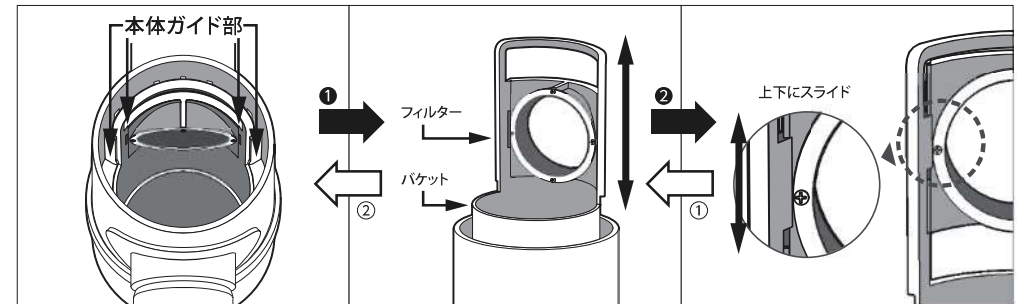
バケット・フィルターの脱着方法

取外し

- ①バケットを本体ガイド部に沿って上にスライドさせて取外します。
- ②バケットの切欠き位置までスライドさせて取外してください。

取付け

- ①バケットの切欠き位置へ入れスライドさせて取付けます。
- ②バケットを本体ガイド部に沿って下にスライドさせて取付けます。



※オリフィス部位の脱着も同様です。

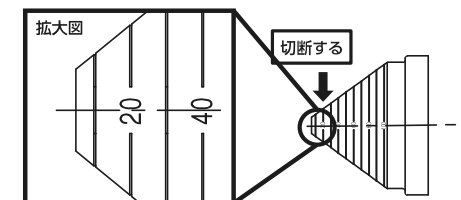
オリフィスの孔径の調節方法（雨水オリフィスマスの場合）



必ず孔径調整（切断）をしてご使用ください。
各自治体の計算式により孔径を決めてください。

孔径の調整

孔寸法 ϕ 10mm 毎に切断線を表示しています。ハンドグラインダー等を使用して規定のオリフィス孔径になるように切断してください。なお初期状態は ϕ 5mm の孔が開いています。



お手入れの方法

●機能性マルチ雨水マスは、定期的に掃除してください。

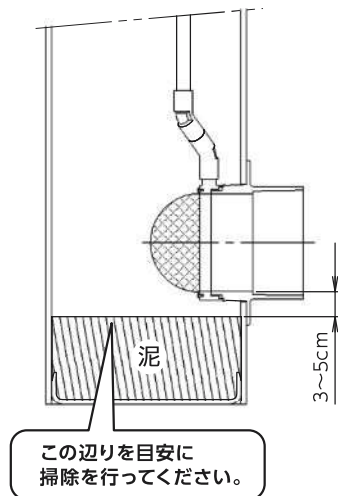
掃除をしないままにしておくと、排水管内に泥などが堆積し、雨水が流れにくくなる場合があります。

泥が機能部位まで溜まる前に、掃除を行ってください。

溜まり方（期間）は、周辺の環境や、建物の状況、配管の状況などによって大きく異なります。設置直後は、時々点検してどれくらいの間隔で掃除すればよいか、ご判断願います。

また、屋根や雨どいに落葉などが入るような条件の場合、泥より落葉などが多く溜まる場合があります。

なお、掃除は溜まり水が少ないときにするほうが簡単です。



手順

- ① ふたをあけます。
- ② 機能部位を取り外します。(取外し方は本取扱説明書を参照)
- ③ 取り外した機能部位に付着した落ち葉などを取り除きます。
- ④ 泥だめ部の泥をすくい取ります。
長い間放置したとき等、マス底で固まっていることがあります。
そのようなときには細い棒でほぐしてからすくい出します。
- ⑤ 機能部位をもとに戻します。
- ⑥ ふたをして完了。



注意事項

- ◆設計上のご注意
 - ・ 流出管底から地表面までは1,200mm以下としてください。取手に手が届かない恐れがあります。
 - ・ 防護ふたをご使用の際は、内蓋までの150mmの距離を考慮してください。
- ◆輸送・保管上のご注意
 - ・ 高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
 - ・ 屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のごもらない方法によって保管を行ってください。
- ◆施工上のご注意
 - ・ 立上り部を延長して使用しないでください。また、立上り部の切断は標線までとしてください。
 - ・ 流入支管接続時のせん孔は適用ホールソーを使用してください。また、流入支管は取付け範囲内で施工してください。
 - ・ 流入支管の接合は支管に同梱されている接合剤(ARタイト)を使用してください。
 - ・ 接合剤は、必ず清掃した受口と差口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
 - ・ 接合は規定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接合剤をふき取ってください。
 - ・ アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤など材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗布したりしないでください。
- ◆使用上のご注意
 - ・ 排水管内の流れを維持するために定期的に清掃してください。
 - ・ 各種機能部位(フィルター・オリフィス)の取付け後は、必ず正規の位置で装着されていることを確認してください。

施工後、この取扱説明書を施主様にお渡しください。



アロン化成株式会社

TEL (03) 3502-1449

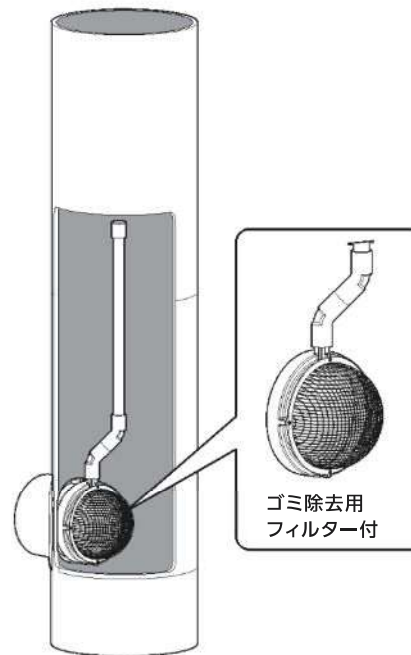
アロン雨マス

機能性マルチ雨水マス 150-300

取扱説明書

●施工前に必ず取扱説明書をお読みください。

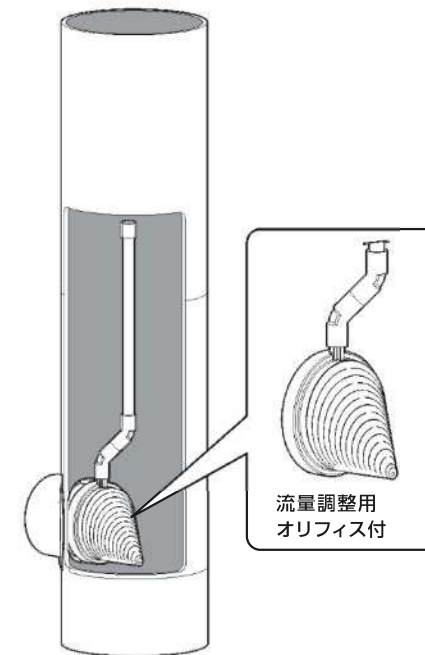
雨水フィルターマス



セット内容

・ マス本体 ・ フィルター部位

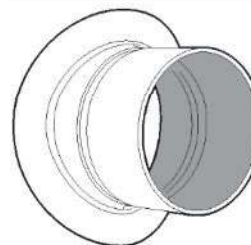
雨水オリフィスマス



セット内容

・ マス本体 ・ オリフィス部位

雨水流入支管



流入管の接続には専用の支管をご使用ください。

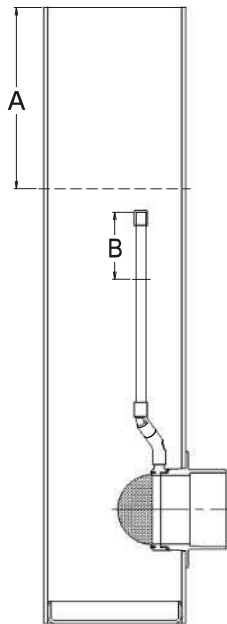
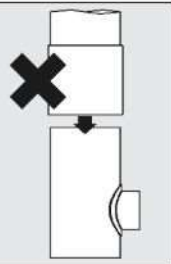
略号・サイズ	コード	梱包
KAM-S	100-300	5 269708-
	150-300	5 269709-
		1

施工方法

高さ調節

高さの調節は、立上り部を切断することで調節可能です。
切断可能な範囲は、マス本体に記されている標線までです。

! 立上り部を延長して
使用しないでください。
機能部位の脱着ができなく
なる可能性があります。



取手長さ調整

立上り部切断長に合わせて調整してください。
長さ調整後、管端にキャップを接着してください。

取手切断長 (B) = 本体切断長 (A) - 250mm

例) 本体切断長 (A) 300mmの場合

$300 - 250 = 50$

取手を50mm切断してください。

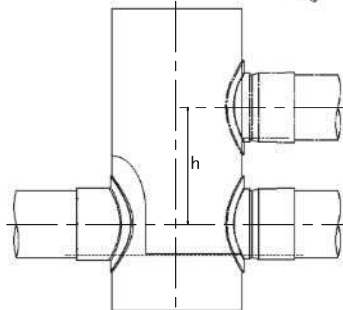
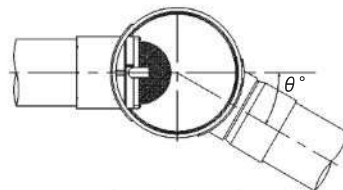
※A: 250mm以下の場合には切断不要です。

流入支管の取付け範囲

適用ホールソー (支管用) 単位: mm

呼び	外径
100	120
150	170

●ホールソーは別売です。



単位: mm

支管	h min	h	θ° max
100-300	0	240	85°
150-300	0	265	75°

●h min~hの間は、 θ° 以内に支管取付けできます。

流入支管の取付け方法

流入支管の取付けは、支管に同梱されている接着剤 (ARタイト) を使用します。
ARタイトの缶側面に記載されている使用方法・使用上の注意事項をご一読の上、
ご使用ください。

混練時・混練後の缶は、主剤・硬化剤の反応により熱くなりますのでご注意ください。



ふたの仕様

荷重性能により構造が異なります。

$\phi 300$:T-2 [ふた…ICO-H ライト300(雨水)等]	$\phi 300$:T-25 [ふた…WPH-30(雨水)等]
[直接構造]	[間接構造]

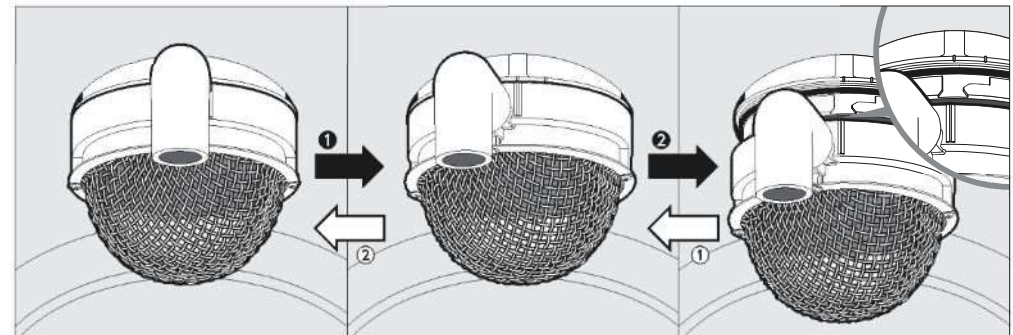
機能部位の取外し方・取付け方

取外し

- ①反時計周りに15° (継手上的 | 印が真上となるまで) 回転させます。
- ②手前に継手をスライドさせ、取外します。

取付け

- ①受口のきりかき溝と継手上的 | 印を合わせて押し込みます。
- ②時計周りに15° (取手が真上となるまで) 回転させ、取付けます。



※オリフィス部位の脱着も同様です。

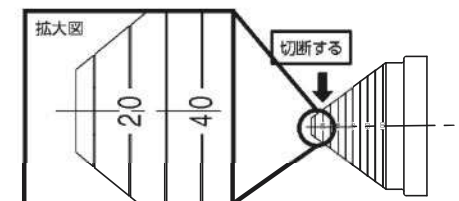
オリフィスの孔径の調節方法 (雨水オリフィスマスの場合)



必ず孔径調整(切断)をしてご使用ください。
各自治体の計算式により孔径を決めてください。

孔径の調整

孔寸法 $\phi 10$ mm 毎に切断線を表示しています。
ハンドグラインダー等を使用して規定の
オリフィス孔径になるように切断してください。
なお初期状態は $\phi 5$ mm の孔が開いています。



お手入れの方法

●機能性マルチ雨水マスは、定期的に掃除してください。

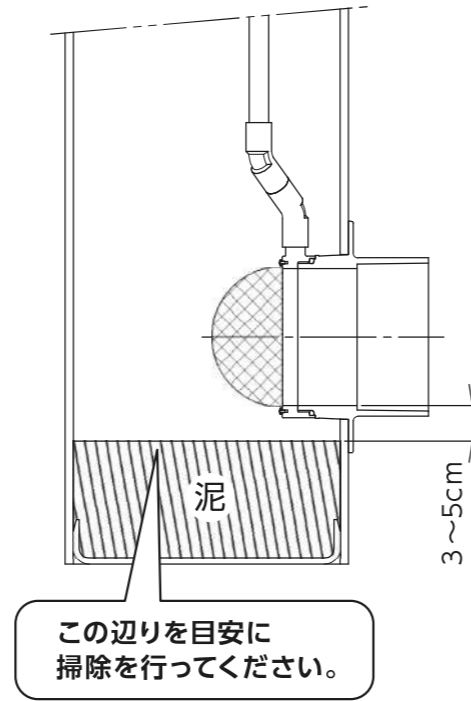
掃除をしないままにしておくと、排水管内に泥などが積もって水が流れにくくなり、水はけが悪くなったり、流れなくなることがあります。

泥が機能部位まで溜まる前に、掃除を行ってください。

溜まり方（期間）は、周辺の環境や、建物の状況、配管の状況などによって大きく異なります。設置直後は、時々点検してどれくらいの間隔で掃除すればよいか、ご判断願います。

また、屋根や雨どいに落葉などが入るような条件の場合、泥より落葉などが多く溜まる場合があります。

なお、掃除は溜まり水が少ないときにするほうが簡単です。



手順

- ① ふたをあけます。
- ② 機能部位を取り外します。(取外し方は本取扱説明書を参照)
- ③ 取り外した機能部位に付着した落ち葉などを取り除きます。
- ④ 泥だめ部の泥をすくい取ります。
長い間放置したとき等、マス底で固まっていることがあります。
そのようなときには細い棒でほぐしてからすくい出します。
- ⑤ 機能部位をもとに戻します。
- ⑥ ふたをして完了。



注意事項

◆設計上のご注意

- ・ 流出管底から地表面までは1,200mm以下としてください。取手に手が届かなくなる恐れがあります。防護ふたをご使用の際は、内蓋までの150mmの距離を考慮してください。

◆輸送・保管上のご注意

- ・ 高所からの落下、投げ投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
- ・ 屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のかもらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意

- ・ 立上り部を延長して使用しないでください。また、立上り部の切断は標線までとしてください。
- ・ 流入支管接続時のせん孔は適用ホールソーを使用してください。また、流入支管は取付け範囲内で施工してください。
- ・ 流入支管の接合は支管と同梱されている接合剤(ARタイト)を使用してください。
- ・ 接着剤は、必ず清掃した受口と差口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。接合は規定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
- ・ アセトン、シンナー、クレンジング剤、殺虫剤、白あり駆除剤など材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗ったりしないでください。

◆使用上のご注意

- ・ 排水管内の流れを維持するために定期的に清掃してください。
- ・ 各種機能部位(フィルター・オリフィス)の取付け後は、必ず正規の方向・位置で装着されていることを確認してください。

施工後、この取扱説明書を施主さまにお渡し願います。



アロン化成株式会社

TEL (03) 3502-1449

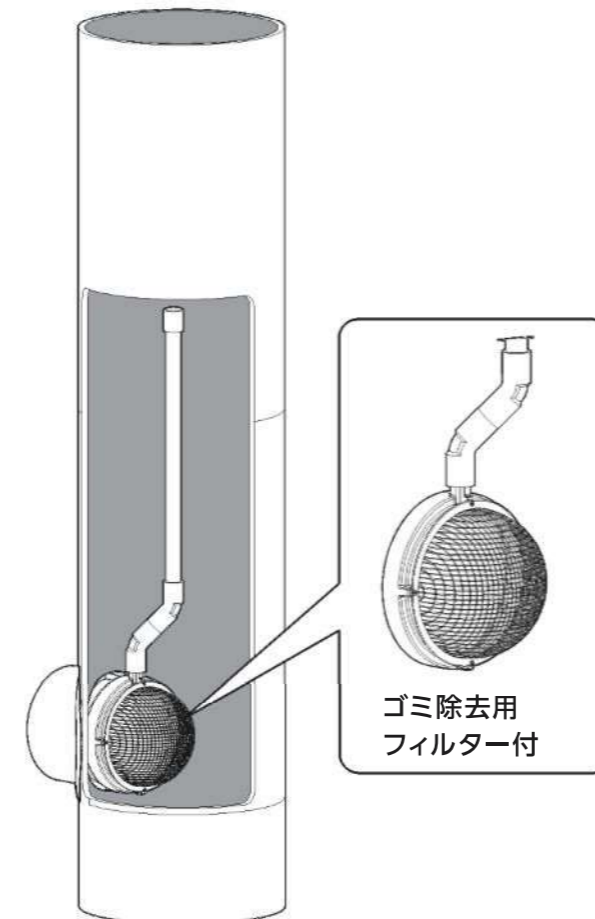
アロン雨マス

機能性マルチ雨水マス 200-400

取扱説明書

●施工前に必ず取扱説明書をお読みください。

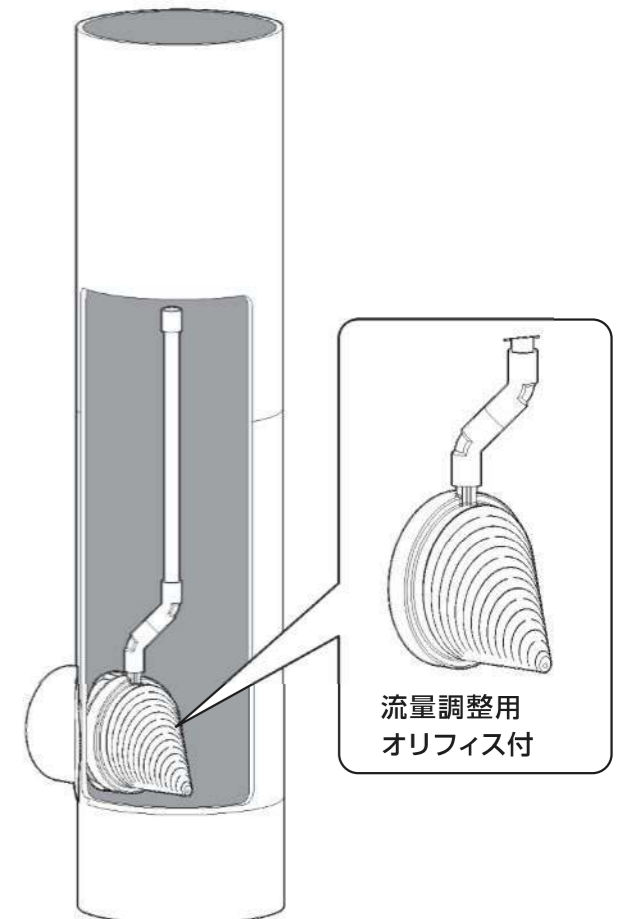
雨水フィルターマス



セット内容

- ・ マス本体
- ・ フィルター部位

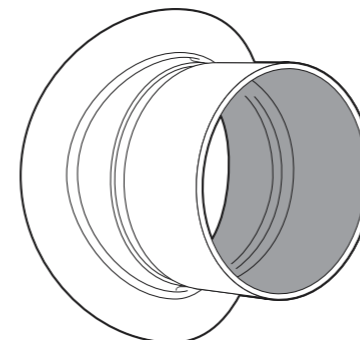
雨水オリフィスマス



セット内容

- ・ マス本体
- ・ オリフィス部位

雨水流入支管



流入管の接続には専用の支管をご使用ください。

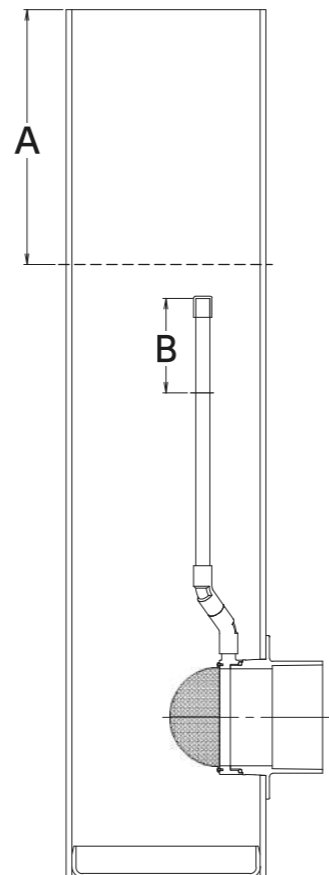
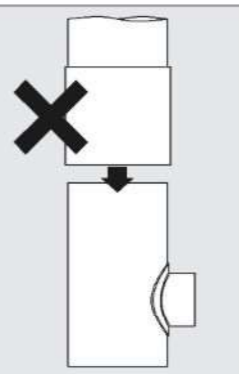
略号・サイズ	コード	梱包
KAM-S	100-400	5 269702 -
	150-400	5 269703 -
	200-400	5 269704 -
		1

施工方法

高さ調節

高さの調節は、立上り部を切断することで調節可能です。
切断可能な範囲は、マス本体に記されている標線までです。

! 立上り部を延長して
使用しないでください。
機能部位の脱着ができなく
なる可能性があります。



取手長さ調整

立上り部切断長に合わせて調整してください。
長さ調整後、管端にキャップを接着してください。

取手切断長(B) = 本体切断長(A) - 250mm
例) 本体切断長(A) 300mmの場合
300 - 250 = 50
取手を50mm切断してください。
※A: 250mm以下の場合には切断不要です。

流入支管の取付け範囲

適用ホールソー (支管用) 単位: mm

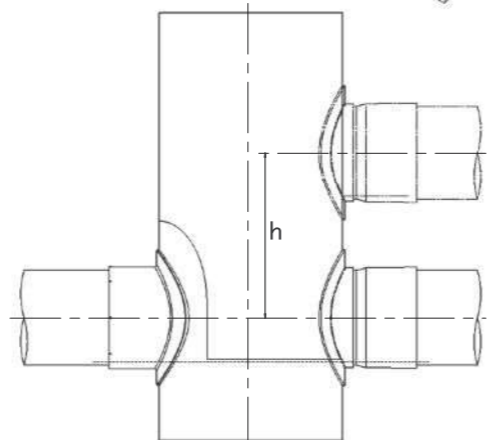
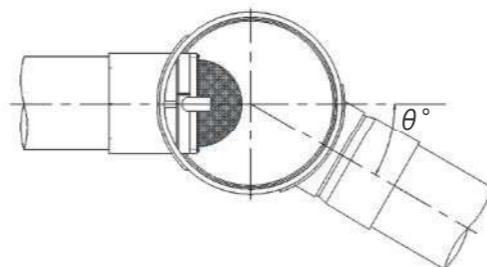
呼び	外径
100	120
150	170
200	220

●ホールソーは別売りです。

単位: mm

支管	h min	h	θ° max
100-400	0	330	90°
150-400	0	330	90°
200-400	0	330	80°

●h min~hの間は、θ° 以内に支管取付けできます。




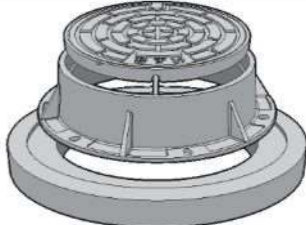
流入支管の取付け方法

流入支管の取付けは、支管に同梱されている接合剤 (ARタイト) を使用します。
ARタイトの缶側面に記載されている使用方法・使用上の注意事項をご一読の上、
ご使用ください。
混練時・混練後の缶は、主剤・硬化剤の反応により熱くなりますのでご注意ください。



ふたの仕様

荷重性能により構造が異なります。

φ400:T-8 [ふた…OCO-8FH (雨水) 等]	φ400:T-25 [ふた…WPH-35 (雨水) 等]
	
[直接構造]	[間接構造]

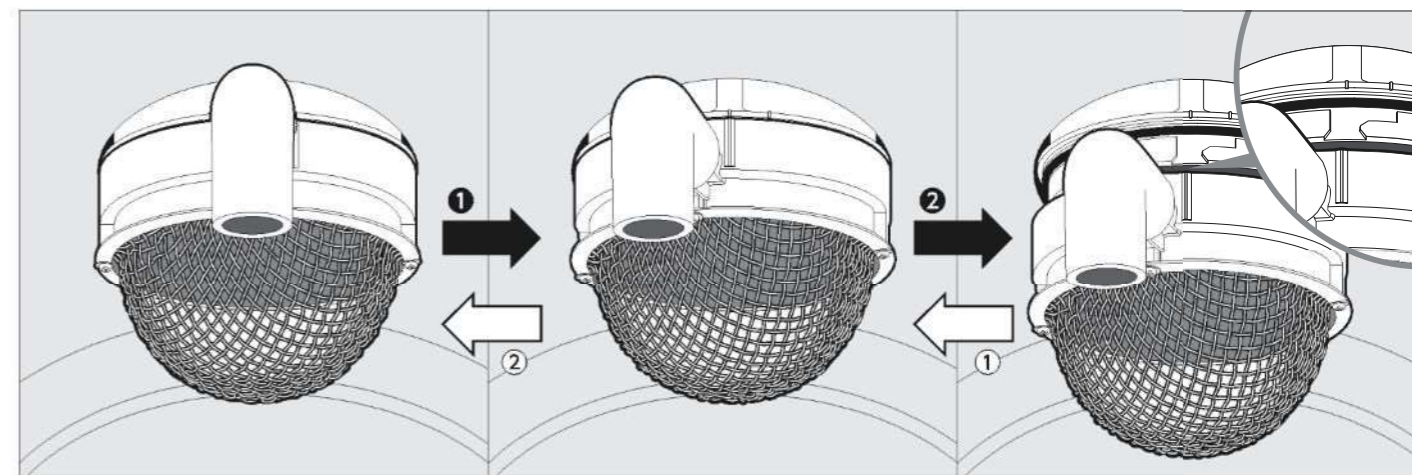
機能部位の取外し方・取付け方

取外し

- ①反時計周りに15° (継手上的 | 印が真上となるまで) 回転させます。
- ②手前に継手をスライドさせ、取外します。

取付け

- ①受口のきりかき溝と継手上的 | 印を合わせて押し込みます。
- ②時計周りに15° (取手が真上となるまで) 回転させ、取付けます。



※オリフィス部位の脱着も同様です。

オリフィスの孔径の調節方法 (雨水オリフィスマスの場合)



必ず孔径調整 (切断) をしてご使用ください
各自治体の計算式により孔径を決めてください

孔径の調整

孔寸法φ10mm 毎に切断線を表示しています。
ハンドグラインダー等を使用して規定の
オリフィス孔径になるように切断してください。
なお初期状態はφ5mm の孔が開いています。

